

第32回 市民とともに考える救急医療シンポジウム

# 発災時の船橋市医療体制について

医療法人弘仁会板倉病院

理事長

梶原 崇弘

# COI開示

発表者名：梶原 崇弘

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき  
COI関係にある企業などはありません。



病院前救護所とは

災害医療対策本部の仕事

市民の皆さんに期待する事



# 災害時に市民の皆様の命を守る医療体制が変わりました。

過去の大規模災害の事例では、軽症者が病院に殺到したことにより、病院の診療機能が低下し、重症者等へ適切な治療ができないために亡くなってしまう「防ぎ得た災害死」が発生しました。

市ではどうしたら「防ぎ得た災害死」をなくせるのかについて医師会をはじめとする医療関係団体等と協議してきました。発災時、傷病者は病院へ向かうことが過去の経験から明らかになっています。市民の皆様の生命を救うことを最優先課題とし、これまでの避難所で治療等をする体制から、医療従事者を病院前救護所に集約し治療等を行う体制へ変更することが最善と考え、次の体制とすることとしました。

1

病院に殺到する多数の傷病者を病院前でトリアージ(重症度の判別)

2

重症者等の命の危険がある方は、迅速に病院内での治療につなげる

3

命の危険がない方は、病院前救護所で応急処置

「防ぎ得た災害死」を減らすためには、「知識」のアップデートも重要

## トリアージについて

傷病者の重症度を判別し、治療の優先順位を決める行為です。

重症度	目安	主な対応主体	医療活動の内容
重症	生命の危険の可能性がある または 生命の危険が切迫している	災害医療協力病院 船橋市立医療センター	入院による治療
中等症	生命の危険の切迫はないが、入院を要する	災害医療協力病院	入院による治療
軽症	生命の危険がなく入院を要しない	病院前救護所治療エリア	創傷、打撲、やけど、骨折等 <sup>(※)</sup> に対する 応急処置 内因性疾患に対する応急医療
極めて軽度の負傷	擦り傷等	自助、共助	消毒や包帯等による応急手当

※平時であれば骨折等は病院での治療になりますが、災害時には骨折していても歩いて、生命の危険がない場合には軽症として対応することになります。

※妊産婦の方には、ケガのトリアージは行いますが、妊娠や出産に関しての体調不良はかかりつけ医にご相談ください。

# 船橋市 病院前救護所 MAP

**千葉徳洲会病院** 高橋台2丁目11番1号

船橋特別支援学校  
高橋台校舎  
高橋台保育園  
高橋台グリーン  
キディ保育園  
高橋水戸  
第3号公園  
高橋台  
公民館  
高橋台  
第三小

**船橋総合病院** 北本町1丁目13番1号

イオンモール  
船橋  
夏見台  
中央公園  
保健福祉  
センター  
船橋中  
天沼井  
池公園

**船橋中央病院** 海神6丁目13番10号

二葉幼稚園  
山野浅間神社  
海神  
公民館  
海神幼稚園

**船橋二和病院** 二和東5丁目1番1号

二和駅前  
船橋二和  
郵便局  
二和  
公民館  
三咲小

**板倉病院** 本町2丁目10番1号

板倉  
海神第二  
保育園  
船橋市立  
文化ホール  
中山学園  
高

**セコムメディック病院** 豊実町696番地1

千葉県立  
船橋市民の森  
船橋豊実高  
ふなばし  
アンデルセン公園  
豊実中  
北郷公民館  
豊実小  
中山  
カントリー  
クラブ

**東船橋病院** 高橋台4丁目29番1号

高橋台中  
高橋水戸  
近隣公園  
イオン  
習志野台  
第二小  
習志野台  
第一小  
船橋東郵便局  
船橋東駅前  
北習志野  
近隣公園

**北習志野花輪病院** 習志野台2丁目71番10号

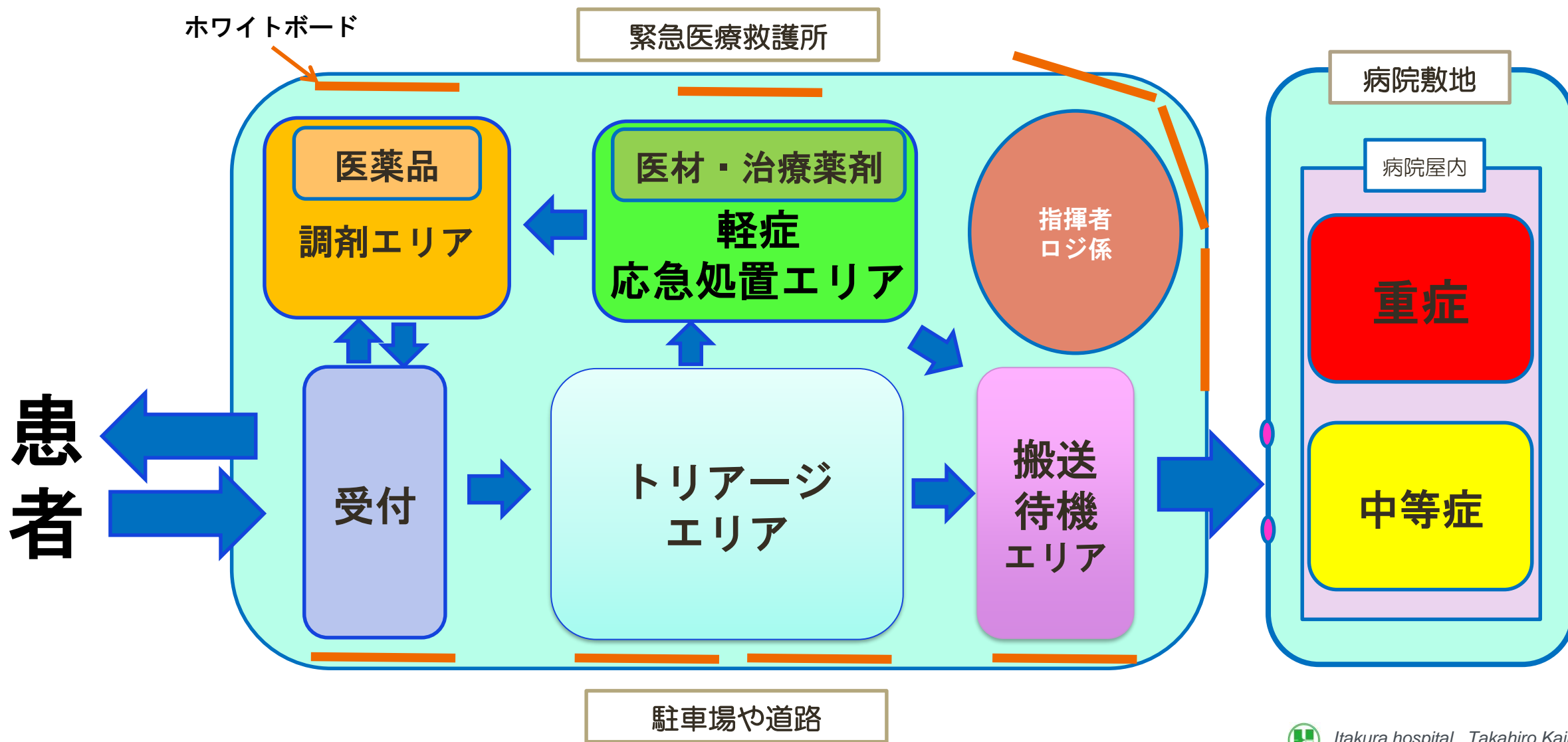
高橋台中  
高橋水戸  
近隣公園  
イオン  
習志野台  
第二小  
習志野台  
第一小  
船橋東郵便局  
北習志野  
近隣公園

**青山病院** 市場4丁目21番8号

船橋市市場  
船橋郵便局  
市立船橋高  
船橋市場郵便局  
船橋駅前

**お近くの病院前救護所  
をご確認ください。**  
※船橋市立医療センターは病院前救護所設置病院  
での治療が困難な場合に対応します。

# 求められる緊急医療救護所の形



薬局保管用（1枚目）

※調剤後、2枚目（患者用）は患者さんに返却してください。

### 様式 2 - 1



## 〇〇病院前救護所

処方日： 月 日

フリガナ

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢（ 才）

生年月日 T・S・H・R 年 月 日

(西暦) 年

性別 男・女

体重 \_\_\_\_\_ k g

その他 小児・妊娠中

処方するものにチェック☑

<input type="checkbox"/>	ロキソプロフェン60m g錠 (解熱鎮痛剤) 3錠分3毎食後	3日分
<input type="checkbox"/>	セファペンピボキシル塩酸塩水和物100m g錠 (抗生物質) 3錠分3毎食後	3日分
<input type="checkbox"/>	ベタメタゾン・d-クロルフェニラミンマレイン酸塩錠 (抗アレルギー剤) ( )錠分( )朝・昼・夕食後	3日分
<input type="checkbox"/>	ニトログリセリン舌下錠 (血管拡張剤) 1回( )錠	3回分
<input type="checkbox"/>	アセトアミノフェン200m g坐剤 (小児用解熱鎮痛剤) 1回( )個	6回分
<input type="checkbox"/>	ゲンタマイシン硫酸塩軟膏 (化膿性疾患用剤) 10g	1本
<input type="checkbox"/>	ジクロフェナクナトリウム25m g坐剤 (鎮痛、抗炎症剤) 1回( )個	6回分

自由記載欄（特に処方の必要がある場合等）

薬局印（横判）

2枚目にも印を押してください

備考

- ・アレルギー等がある場合には同種同効品の処方とします。
- ・自由記載欄の薬は薬局にない場合には処方できません。
- ・小児の場合には換算表により、量を算定することとします。

調剤日及び 調剤印	処方医
	手書きサイン
	監査印
2枚目にも印	2枚目にも印

<b>処方数量は原則3日分 とします。</b>
-----------------------------

少ない人的資源で  
より効率よく処方を行うために・・・

約束処方を導入  
災害は満点を求めるのではない  
より多くの人を治療や処方につなげる。

病院前救護所では  
災害処方箋

院内処方では通常の保険調剤





# 運用イメージ

病院前救護所



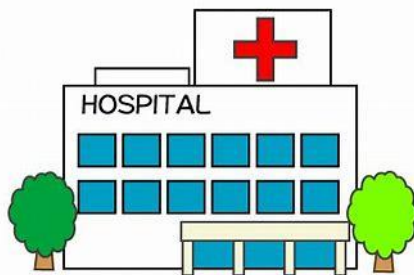
市が設置する救護所で災害処方箋を発行されたら基本門前の協力薬局で医薬品の処方を受ける



協力薬局  
※他薬局も可



病院



病院内での治療については災害救助法適用時であっても、保健診療のため通常の処方箋が発行される



病院前救護所とは

災害医療対策本部の仕事

市民の皆さんに期待する事



# 災害医療対策本部

(保健所+4師会・災害医療コーディネーター)

発災直後から1週間以上

船橋市災害対策本部や県災害医療本部との連携

医療面のロジスティックの中心

医療・介護・福祉施設の状況把握・支援  
市内の避難所や救護所の状況把握・支援  
DMAT・JMAT本部との連絡や派遣要請

→平時から訓練実施







病院前救護所とは

災害医療対策本部の仕事

市民の皆さんに期待する事



# START式トリアージ法

(Simple Triage and Rapid Treatment)

## 〈特徴〉

- ① 単純に生理学的指標で重症度を区分する
- ② 主観的な判断が入らない
- ③ 特別な器具がなくても行える
- ④ 医療従事者であれば誰でも出来る
- ⑤ その結果に共通性がありトリアージの結果に個人差がない

# START式 トリアージ



発災時は普段の常識があてはまらない

一人でも多くの命を救うために  
冷静な対応をおねがいします。

平時より発災時の準備や心構えをおもちください





# 発災にそなえて

船橋市の災害対策は先進的です。

しかし、災害医療に満点はありません。

災害は**総力戦**です。

「防ぎうる死」を少しでも避けるために

平時より**トリアージ訓練**などに御参加ください。

**自助・互助・共助**の意識をもちつつ

船橋全体で災害を乗り越えていきましょう。